

# 男女共同参画だより



平成 29 年 5 月号  
No.70 市民協働課男女共同参画係

## 男女共同参画推進セミナーを開催します

常総市では、一人ひとりが男女共同参画社会の実現に向けて意識改革を図り、推進・啓発していくことを目的に、市民向けのセミナーを開催します。

働いている人も働いていない人も、女性の社会進出を後押しする企業の取り組み、ワーク・ライフ・バランスについて一緒に学んでみませんか？

男女共同参画推進セミナー

### 働き方の改革

～ワーク・ライフ・バランス社会を目指して～

働いている人も働いていない人も、女性の社会進出を後押しする企業の取り組み  
ワーク・ライフ・バランスについて一緒に学んでみませんか？

**入場無料**

日程	2017年 6月27日 (火)
時間	13:30～
会場	常総市役所 議会棟2階 大会議室
講師	古河ヤクルト販売(株) 白戸 俊彦氏(広報部) 土屋 由美子氏(営業部)

6月20日(火) 申込締切

申込書または任意の様式にてご応募ください  
定員 市内在住・在勤50名

ご予約・お問い合わせ：常総市役所市民協働課男女共同参画係

TEL 23-2111 (内線2140)

FAX 22-8864 ※土日・祝日を除く 8時30分～17時15分

主催 常総市・女性団体じょうそう事業委員会

**演題** 働き方の改革  
～ワーク・ライフ・バランス  
社会を目指して～

**日時** 6月27日(火)  
13時30分～

**場所** 常総市役所 議会棟2階 大会議室

**講師** 古河ヤクルト販売(株)  
白戸 俊彦氏(広報部)  
土屋 由美子氏(営業部)

**内容** 働いている人も働いていない人も、女性の社会進出を後押しする企業の取り組み、ワーク・ライフ・バランスについて一緒に学んでみませんか？

◇申込を希望される方は、市民協働課までご連絡ください。【0297-23-2145】

ワーク・ライフ・  
バランス(WLB)?

性別や年齢にかかわらず、仕事上の責任を果たしつつ、結婚や育児をはじめとする家族形成のほか、介護やキャリア形成、地域活動への参加等、個人や多様なライフスタイルの家族がライフステージに応じた希望を実現できるようにすることです。

# イクボスになってみよう！

～常総市役所は平成29年3月にイクボス宣言をしました～

常総市役所は平成29年3月にイクボス宣言をしました

新しい時代のボスの形

## イクボスになってみよう！

そもそもイクボスって何？

イクボスとは、部下のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出し、自らも仕事と私生活を充実させている上司のことです！

**イクボスと働く社員の声**  
(介護の必要な家族がいる)  
理解の深まりもあり、在宅勤務も可能です。仕事と私生活を両立することができ、業務の効率も上がりました。

**ダメボスと働く社員の声**  
(小さな子供がいる)  
子供が具合が悪くてもなかなか帰りにくい状況。同僚にも迷惑がかりそうなので、退社しようか悩んでいます。

**まずは3つのことから始めよう！**

- 環境整備**
  - 不要な業務を削減する
  - 時間差勤務を取り入れる
  - 企業内に保育所設置するなど
- 風土改革**
  - 有給休暇の取得を促す
  - ノー残業デーを設ける
  - ワークライフバランスの実践など
- 人材育成**
  - 適材適所の人事配置を行う
  - セミナーを積極的に受講する
  - 社員の意向に合わせた異動など

常総市役所市民協働課男女共同参画係  
TEL 0297-23-2111(内線2140) FAX 0297-22-8864  
E-MAIL danjosankaku@city.joso.lg.jp

## そもそもイクボスって？

「イクボス」とは、職場で働く部下・スタッフのワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の両立）を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司（経営者・管理職）のことを指します。

## どうすればなれるの？

職場の環境整備や人材育成などの見直しを行っていきましょう！上司や経営者の皆さん、まずは職場で共に働く部下の声に耳を傾けてみませんか？

# 6月23日から6月29日は「男女共同参画週間」です

内閣府では、毎年6月23日から29日までの1週間を「男女共同参画週間」として、様々な取り組みを通じ、男女共同参画社会基本法の目的や基本理念について理解を深めることを目指しています。

**男性と女性**が、職場で、学校で、地域で、家庭で、それぞれの個性と能力を發揮できる「**男女共同参画社会**」を実現するためには 政府や地方公共団体だけでなく、**国民のみなさん一人ひとりの取り組みが必要**です。

また、「女性も男性も、自らの意思により個性と能力を發揮して活躍できる職場を作るためのキャッチフレーズ」を募集し、応募総数 3,050 点の中から、以下の作品に決定しました。

「男で<sup>まる</sup>○、女で<sup>まる</sup>○、共同作業で<sup>にじゅうまる</sup>◎。」



この機会に私たちのまわりの男女のパートナーシップについて、考えてみませんか？